

九州教区宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年
慶讃法要 **お待ち受け大会**



南無阿弥陀仏
人と生まれたことの意味をたずねていこう

2022.04.10 日

10:00 パレード、鼓笛隊

10:45 オープニング、和太鼓

11:00 はなまつり

11:30 講演・手遊び
吉柳 佳代子氏 (九州大谷短期大学准教授)

13:30 開会

14:30 記念イベント

15:10 記念講演
真城 義磨氏



九州教区宗祖親鸞聖人御誕生850年・ 立教開宗800年慶讃法要お待ち受け大会

慶讃テーマ：南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

九州教区慶讃法要の意義と願い

2023年、本山（真宗本廟）では宗祖親鸞聖人御誕生850年と立教開宗800年をお迎えする法要がお勤まりになります。この法要に際して宗門から出された慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」は、お念仏を称える生活と、人として生まれた意味をたずねることが不離の関係であり、今を生きる私の課題として欲しいという願いが込められています。

九州教区では、この慶讃テーマを根底に据え、より具体的に感じとられるものにするため、教区教化テーマ「生活を聞法の場に—真宗門徒として—」を発信いたしました。それは、多くのご縁によって、今、私があることの意味をたずねること、私に先立ってお念仏の生活を地道に続けてこられた方々に、心から敬愛の心をもつこと、私につながる先祖が称えられた南無阿弥陀仏が、他ならぬこの私にとどいている不思議に気づくことの課題を示しています。

慶讃テーマ、教区教化テーマは、何気ない日常生活を離れては決して気づけない、そして忘れることの出来ぬ、無視できない生活の痕跡のもとにたてられているのではないのでしょうか。

九州教区は、2022年4月10日（日）にお待ち受け大会（会場：熊本城ホール）を開催し、その後、教区内の3別院（鹿児島・佐世保・四日市別院）を会場として、三期に分けて慶讃法要をお勤めいたします。

誕生して間もない九州教区だからこそ、慶讃法要を機縁に各々の地域の方々が、念仏を通してその生活を互いに語り合い、旧教区で培った聞法生活の有り様を皆で共有し、次世代に伝えていくような法要にしたいと願っております。飾らない日常生活の中のお念仏に、真宗門徒としての聞法生活があります。教区内の皆さまには是非このご法縁にご参加いただき、共にご莊厳いただきたいと思っております。

お問合せ先：真宗大谷派 九州教務所
電話：0942-32-3056
ホームページ➡<http://otaniha-kyushu.com/>



パレード～はなまつり（10：00から）

パレード 10：00～	大谷保育協会加盟園によるパレード 砥用音楽幼稚園による鼓笛隊 場所：新市街商店街
オープニング 10：45～	明光保育園による「和太鼓」演奏 場所：熊本城ホール
はなまつり 11：00～	供灯供花・三帰依・讃歌・灌仏など 場所：熊本城ホール

講演・手遊び（11：30から）

吉柳 佳代子氏 九州大谷短期大学 准教授/ドラマティーチャー



学生時代にオーストラリアで演劇を使った表現教育の現場に出会い触発を受ける。舞台での上演以外の演劇の可能性に惹かれ、幼児から高齢者まで様々な人と共にワークショップを中心とした演劇活動をおこなう。
また、インプロ(即興演劇)の短期修行にアメリカへ行くなど、自身も即興俳優としてステージに立っている。

記念イベント（14：30から）

水前寺 清子氏

歌手



1945年、熊本市生まれ。1964年に「涙を抱いた渡り鳥」でデビュー。同曲の大ヒットにより翌年NHK『紅白歌合戦』に初出場。紅組司会を4度務めた。「いっほんどつこの唄」「三百六十五歩のマーチ」などの大ヒット曲をもつ。歌以外にもドラマ「ありがとう」に出演し、視聴率56.3%を記録。また「ワイド・スクランブル」キャスターをつとめるなど、その活躍は多岐にわたる。

記念講演（15：30から）

真城 義麿氏

真宗大谷派 善照寺住職



1953年、愛媛県生まれ。大谷大学大学院文学研究科修士課程修了(仏教学専攻)。東本願寺の関係学校である大谷中学・高等学校(京都)教諭を経て、1997年から2011年3月まで同校校長を務める。現在、愛媛県・真宗大谷派善照寺住職、真宗大谷学園専務理事。主な著書に『危機にある子どもたち』(法蔵館発行)、『仏教のぶっ』、『仏教なるほど相談室』(東本願寺出版発行)、など多数。



〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町3番40号
TEL:096-312-3737 / FAX:096-312-3738

◎ 熊本駅から / 市電約12分、車約10分 ◎ 熊本ICから / 車約35分

周辺の有料駐車場

サクラマチクマモト駐車場(832台) / パスト24辛島公園(726台)
パスト24辛島公園地下駐車場(437台)